

ニライの都市をめざす



議会だより

No.

67

2012年 3月定例会

発行

2012年 5月

ゴールデンウィーク
子ども達の元気と笑顔!!



平成24年度一般会計予算可決・・・P2～3

平成23・24年度事業箇所紹介・・・P6～7

特集!! より身近に議会を感じて・・・P12～13

一般質問 **9人が登壇** ……P14～23

町立図書館主催 人形劇鑑賞会
ちゃたんニライセンター ギャラリー



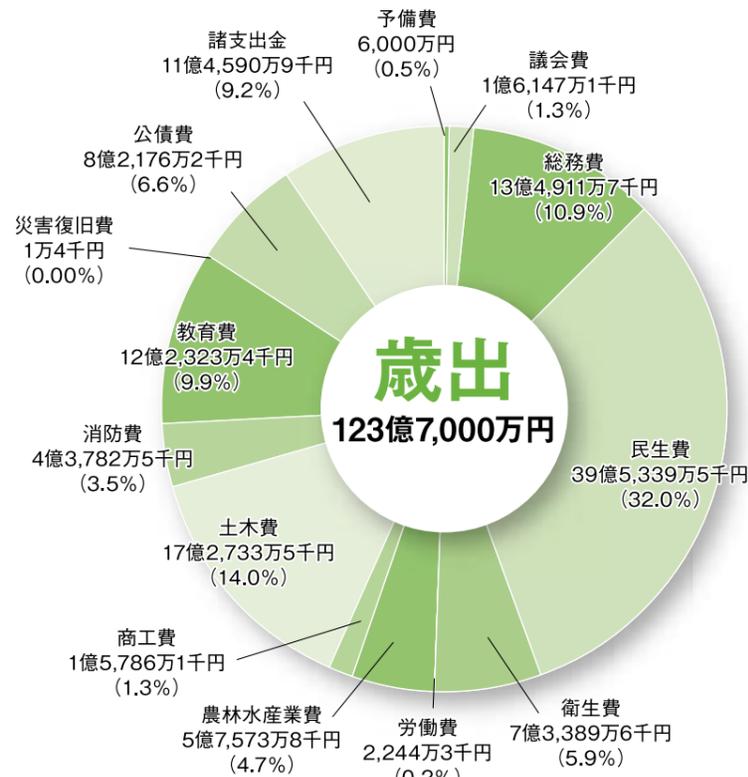
どうつくるわが町!?

123億7,000万円 のまちづくり

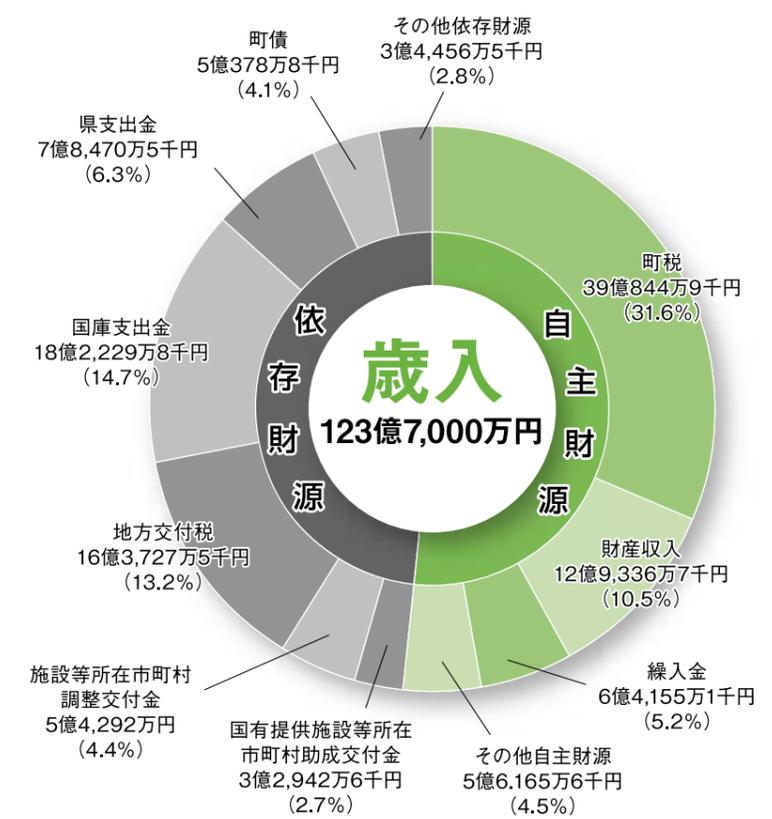
(対前年度比 -30億8,500万円)

用語解説

- ◆自主財源
町が自主的に収納することができる財源で財産収入・町税など。
- ◆依存財源
国や県から割り当てられる補助金や交付金。
- ◆町税
町民税や固定資産税、軽自動車税、入湯税、たばこ税など。
- ◆地方交付税
一定水準の行政を維持するために必要な額を補償する財源で、国が交付する。
- ◆国庫、県支出金
事業などの特定目的の財源として国、県から交付される。
- ◆国有提供施設等所在市町村助成交付金
国有資産・施設等が所在する市町村に固定資産税の代替財源として交付されるもので、一般に「基地交付金」と言われている。
- ◆施設等所在市町村調整交付金
米軍資産、施設が所属する市町村の財政補給的な性格の交付金。
- ◆公債費
借り入れた元金償還金。



義務的経費…49億3,000万円(39.9%)
 投資的経費…19億7,000万円(19.9%)
 その他経費…54億7,000万円(44.2%)



■自主財源…64億 502万3千円(51.8%)
 ■依存財源…59億6,497万7千円(48.2%)

予算編成

平成24年3月定例議会で、厳しい社会経済状況と東日本大震災の復興が続く中、昨年に引き続き町民福祉の向上、地域経済の活性化、教育環境の整備促進に重点を置いた24年度一般会計予算、条例・規約改正・同意案件などの議案が提出され、各委員会での質疑答弁報告を受け、慎重な審議が行われ、原案可決されました。

予算総額は、123億7千万円で、前年度に比べ、浜川小学校改築事業、伊礼原用地取得事業などの完了に伴いおよそ30億8,000万円の減額予算となっています。

歳入予算増減のポイント

- ◆増加(対前年度比)
 - 町税 (1億3,622万円増)
主に平成22年度税制改正により扶養控除が廃止となったため、おおむね6,000万円の増。
 - 固定資産税 (4千75万7千円増)
負担調整措置による固定資産税土地の増。
 - 地方交付税 (5千94万7千円増)
 - 国庫補助金
○民生費国庫補助金(1,137万7千円増)
主に上勢保育所防音整備事業補助金の増。
 - 土木費国庫補助金(5,933万円増)
桑江伊平土地画整理事業、町営砂辺住宅整備事業に係る補助金の増。
- ◆減少(対前年度比)
 - 国庫支出金
○民生費国庫負担金(2億1,311万8千円減)
子供手当の支給要件が変更されたことによる。
 - 教育費国庫補助金(5億1,190万3千円減)
浜川小学校校舎改築事業等の終了により皆減。
 - 衛生費国庫補助金(1,271万円減)
主にワクチン接種緊急促進事業補助金(1,355万9千円)の減。
 - 財産収入
○不動産売却収入(2億4,600万円減)
浜川漁港多目的利用施設整備事業用地売却収入新規計上と桑江伊平土地画整理事業保留地処分金の減。
 - 繰入金
○基金繰入金(10億1,991万円減)
臨時対策債の1億2,236万円の減。

歳出予算増減のポイント

- ◆増加(対前年度比)
 - 総務費
○総務管理費(1億934万円増)
定年、勧奨退職者増による市町村負担金と退職手当費の均衡を図るため調整負担金が新設された。
 - 民生費
○社会福祉総務費(7千762万6千円増)
国民健康保険特別会計繰出金増による。
 - 保育所費(3億8,680万2千円増)
公立保育所事業、認可保育所事業費に係る増。
 - 農林水産業費
○漁港建設費(1億6,047万6千円増)
フイシャリーナ整備事業による。
 - 土木費
○道路橋梁費(9千84万9千円増)
西海岸歩行者ネットワーク整備事業、美浜地区ポードウォーク改修事業、宮城2号線改良工事等に係る。
- ◆減少(対前年度比)
 - 議会費(1千910万円減)
地方議会議員年金制度廃止に伴う共済負担金見直し。
 - 総務費
○庁舎建設費(6億7,411万1千円減)
庁舎用地取得事業の完了による減。
 - 土木費
○土地画整理費(2千793万1千円減)
桑江伊平土地画整理文化財発掘調査に係る減。
 - 教育費
○小学校費(8億9,577万9千円減)
浜川小学校改築事業等の完了による。
 - 社会教育費(14億9,685万5千円減)
伊礼原跡用地取得に係る事業費の減。



私たちの身近な日常生活に直接かかわりのある

可決

平成24年度

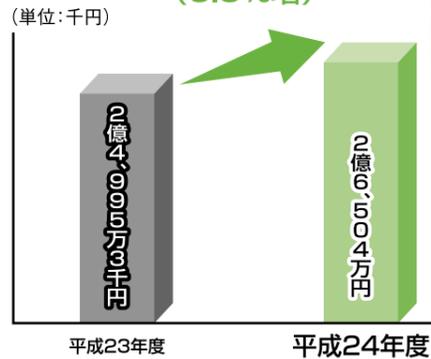
特別会計予算

後期高齢者医療特別会計

歳入歳出予算総額は2億6,050万円で前年度に比べ、1,508万7千円の増額。

要因としては、被保険者数の増加と、保険料限度額50万円から55万円への引き上げによるものである。後期高齢者医療保険制度に反対討論もあったが、原案可決された。

1,508万7千円の増額
(6.0%増)



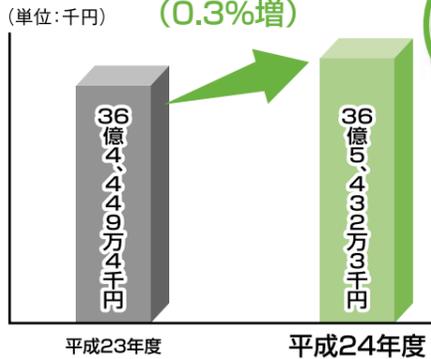
可決

国民健康保険特別会計

歳入歳出予算総額36億5,432万3千円で前年度に比べると982万9千円の増額。

主な要因は国保被保険者の健康支援充実のため、特定健診の自己負担額を課税世帯も無料化。人間ドック・脳ドック事業の拡大による。被保険者の厳しい所得状況を勘案し、国保税の増税は難しく一般会計から繰り入れ財源確保された。

982万9千円の増額
(0.3%増)

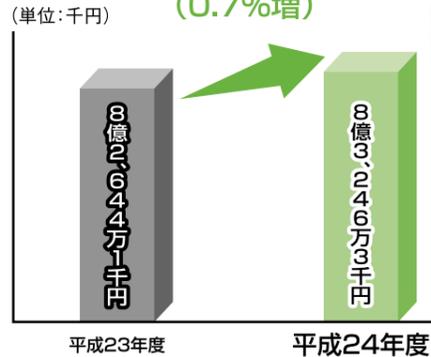


可決

水道事業会計

平成24年度水道事業の収益は、8億3,246万3千円は前年度に比べ増額。給水戸数1万990戸、年間総給水量381万4千596m³ 予定前年度比12万9,596m³増。収益的支出は7億5,653万円。対前年737万4千円の減額。資本的支出の6億2,481万円は4億8,731万5千円の増額。水道庁舎移転に伴う庁舎建設事業による増額。

602万2千円の増額
(0.7%増)

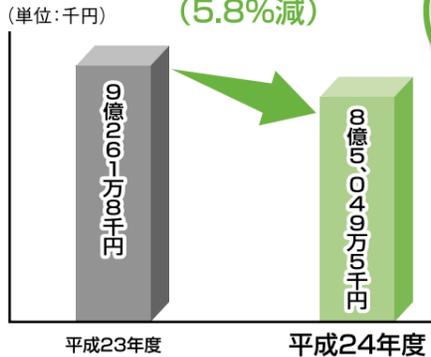


可決

公共下水道事業特別会計

平成24年度歳入歳出予算総額は8億5,49万5千円で、前年度に比べ5,212万3千円の減額。歳入予算の下水道使用料の1,251万5千円の減額は、米軍下水道使用料の減額によるものである。平成24年度は国庫補助事業として未普及解消事業(伊平地区公共下水道)、浸水対策事業(玉上地区排水路工事)などを予定。

5,212万3千円の減額
(5.8%減)



可決

Q&A とくに力を入れた施策は?

- 平和行政・基地問題の解決**
- 過去の戦争を風化させず平和の尊さを普及推進。
 - 普天間飛行場県外移設を県民総意とし嘉手納統合案に三連協の構成市町村と連携し反対していく。
- 軍用地返還と跡地利用の推進**
- 返還前の環境調査汚染などの「原状回復措置徹底跡地利用促進の行財政上特別措置」を国に求め跡地整備を推進。
 - キャンパス江南側地区は、県の利用方針との整合を図り方策に取り組む。
- 経済工務常任委員会**
- 保留地の面積、筆数及び処分方法は、
 - 全体で51筆、役場庁舎、文化財及び水道庁舎に処分する以外に現在43筆約1万8,000平方メートル。原則として抽選で処分。公共事業で民有地に土地が無いときは随意契約も可。
- 産業の振興と雇用の創出**
- 観光振興計画の策定、観光情報センターの設置に取り組む。
 - 既存の地場産業の支援。
 - 町民農園設置への調査研究に取り組む。
 - 海業振興センターの整備、ホテル建設着手、漁業協同組合への支援。
 - 雇用・就業の場確保、関連機関と連携。
- 経済公務常任委員会**
- フィッシャリーナ整備事業の不動

- 産売り払いは**
- A C1街区…3区画 D街区…1区画 E街区…2区画 (詳細は議事録参照)
 - Q 商工費の海外旅費の中身は。
 - A 北谷町を海外に売り込むツアーに参加要員の旅費。
- 子育て支援・健康・福祉の充実**
- Q 海業振興センターの進捗状況は。
 - A 基本計画の下、現在設計中。7月前後確認申請、テナント募集、11月頃完成。
 - 障がい者自立支援サービスの基盤整備継続、「第三次障がい者計画」「第三次障がい福祉計画」の基、相談支援充実強化、障がい者支援ネットワーク」の構築。
 - 生活困窮者にセーフティネットの周知、制度利用促進。
 - 「第六次高齢者保健福祉計画」施策を地域と共同で推進。
 - 特定健診の無料化、集団健診のがん検診の無料化。乳がん、子宮がん検診の費用負担軽減を図り、人間ドック・脳ドックの受診定員の拡充。
 - 「健康ちゃん21」改定と食生活改善推進員の活動支援、普及拡大を図る。
- 扶養控除廃止の税制度改定による保育料、国保税、公立住宅家賃要保等への影響はあるか。**
- A 扶養控除があった場合というみな

- し税額を算定基礎に保育料への影響は無い。**
- Q 認可保育園の全体事業費は。
 - A およそ3億4,000万円。うち補助金1億9,551万3千円、地方(町)単独分7,000万円、設置者負担分1億4,448万6千円。
- 文教厚生常任委員会**
- 文教厚生常任委員会は。
 - 特別支援教育支援員は。
 - A 幼稚園・小学校・中学校合せ30人の派遣。
 - 認可外保育施設保護者負担軽減事業は。
 - A 平成23年度から実施144名の子どもに月額1万円補助。平成24年度は就学前児のうち2人目2,000円、3人目以降3千円補助。町外施設に通う子どもたちも対象。
- 住みよい住環境の整備**
- 県道24号線バイパス整備事業の促進。
 - 北谷町字宮城1号線改良事業。
 - 近隣市町村と連携、調査研究し火葬場建設に取り組む。
 - 自主防災組織整備促進、災害発生時の緊急通報応急対策の促進。
 - 他市町村に比較し町指定ごみ袋の高い価格設定の理由は。
 - A 取り組み時期の違いやゴミの増大抑止効果を考慮。
- 総務財政常任委員会**
- Q 中部南地区火葬場斎場建設事業の現況は。
 - A 前進のため構成市町村の副市町村

- 行政改革の推進**
- 第二次北谷町財政健全化中期計画を推進、新地方公会計制度に基づき財務4表を整備、財政の健全化に努める。
 - 公文書管理法を踏まえ全庁的な文書管理体制作り推進。
- 文教厚生常任委員会**
- Q 北谷高校再編問題支援の予算計上が無いが。
 - A 北谷高校は本町中学生の進路でもあり、教育だけでなく街づくりの観点からも予算措置も考えて行きたい。
 - Q 人材育成事業外国旅費は。
 - A 25年度から実施の本町中学生、高校生対象の短期ハワイ留学生制度の調査実施費。
 - Q 藤森(クランモ)発掘調査事業内容は。
 - A 国道拡幅工事に伴う沿線の伊礼原集落発祥の地「藤森」の記録保存調査で事業費は沖縄総合事務局・南部国道事務所からの交付金。
- 長をもって検討委員会の立上げを計画。**
- 教育・文化等の推進**
- 英語教育「部分的イマージョン教育」充実を図る。
 - 県立郷土芸能会館(仮称)の誘致活動推進。
 - 老朽化した教育施設の改善。



北谷町平成23・24年度事業箇所紹介

認可保育所建設事業(栄口)

平成24年度事業費:約1億9,600万円



公立保育所整備事業(上勢)

平成24年度事業費:約1億3,400万円



庁舎周辺整備事業

平成24年度事業費:約4,700万円



桑江伊平土地区画整理事業

地区面積:45.8ha 総事業費:約22億円
施工期間:平成15年度～26年度
平成23年度事業費:約6億300万円
平成24年度事業費:約5億6,800万円
第1期使用収益開始:平成23年9月30日
第2期使用収益開始:平成24年9月(予定)
第3期使用収益開始:平成26年4月(予定)

埋蔵文化財発掘調査

平成23年度事業費:約1億6,900万円
平成24年度事業費:約5,900万円

町営砂辺住宅建替整備事業

総事業費:約21億円
一期工事:平成23～25年度(73戸)
二期工事:平成26～27年度(21戸)
平成24年度事業費:約1億1,300万円



宮城2号線改良工事(高潮対策関連)

平成24年度事業費:約4,700万円



宇地原公園整備事業(完了)

平成23年度事業費:約1億6,700万円



フィッシャリーナ整備事業

平成24年度事業費:約5億2,800万円



浜川小学校屋内運動場改築工事

平成24年度事業費:約3,200万円
※基本設計、実施設計、土質調査
※工事(約4億円)は平成25年度施工

浜川小学校校舎改築工事(完了)

平成23年度事業費:約8億2,600万円





平成23年度 北谷町一般会計・特別会計補正予算

■ 一般会計

補正前の額 164億3,471万5千円
補正額 △1億9,555万2千円
補正後の額 162億3,916万3千円

可決

歳入の主な増額	町 税	3,060万2千円	
	国庫支出金	5億7,199万2千円	(地域住宅交付金等、浜川小学校舎改築補助金、奈留川水路委託金等)
歳出の主な増額	土木費	6億1,296万4千円	(土地区画整備費、住宅建設費等)
	民生費	2,759万7千円	(社会福祉費)
歳入の主な減額	県支出金	1億6,558万1千円	(保育所緊急整備事業補助金等)
	財産収入	4億770万1千円	(桑江伊平土地区画整理事業保留地処分金)
	繰入金	1億4,690万3千円	(普通財産処分金運用基金等)
	繰入債	8,743万7千円	(臨時財政対策債)
歳出の主な減額	総務費	1億5,195万7千円	(庁舎用地所得事業費、電子計算費)
	民生費	2億276万8千円	(児童福祉費)
	諸支出金	3億9,924万1千円	(桑江北側返還跡地まちづくり基金)

条例・規約改正・同意

可決
 北谷町税条例の一部を改正

経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための地方税及び地方法人特別税等に関する暫定措置法改正する法律、並びに東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律が公布され、主な内容は、県たばこ税の一部を町たばこ税へ移譲、退職所得に係る個人住民税の10パーセント税額控除を廃止、東日本大震災からの復興に係る臨時の措置として個人町民税均等割りの特例で、500円を加算する改正。

可決
 北谷町都市公園条例の一部を改正

新川自然ふれあい公園整備事業

可決
 沖縄県介護保険広域連合規約の変更

沖縄県会合保険広域連合の事務所の位置を変更することについて、沖縄県介護保険広域連合規約の一部を変更する必要があり、地方自治法第291条の11の規定に基づき議会の議決を求めるものであります。

「広域連合の事務所」について「中頭郡北谷町」を「中頭郡読谷村」に変更する。



国民健康保険特別会計

補正前の額 39億3,599万1千円
 補正額 △1億5,062万9千円
 補正後の額 37億8,536万2千円



可決

【補正内容】国庫支出金、療養給費交付金、共同事業交付金の交付決定通知に基づく補正である。

歳入の主な科目	国庫支出金	△1億636万4千円	歳出の主な科目	保険給付費	△4,592万4千円
	共同事業交付金	△8,713万3千円		共同事業処出金	△8,227万3千円
	繰入金	2,861万円			

後期高齢者医療保険特別会計

補正前の額 2億5,083万3千円
 補正額 398万2千円
 補正後の額 2億5,481万5千円

【補正内容】歳入の増額は、後期高齢者医療保険料及び一般会計からの繰入金増額である。歳出の増額は、総務費の増額及び後期高齢者医療広域連合納付金の増額である。

可決

公共下水道事業特別会計

補正前の額 9億1,771万2千円
 補正額 △952万2千円
 補正後の額 9億819万円

【補正内容】歳入の国庫支出金及び町債の減額。歳出は、施設費の減額。

可決

同意
 固定資産評価
 審査委員会委員の選任



山城 幸徳

提案理由：固定資産評価委員会委員の任期満了に伴い、新たに委員を選任する必要がある。

同意
 固定資産評価員の選任



金城 睦彦

提案理由：固定資産評価員の辞任に伴い、新たに選任する必要がある。

同意
 監査委員の選任



棚原 和芳

提案理由：監査委員の任期満了に伴い、新たに監査委員を選任する必要がある。

同意
 教育委員会委員の任命



川上 啓一

提案理由：教育委員会委員の任期満了に伴い、新たに教育委員を任命する必要がある。



不動産の取得・請負 契約・陳情・意見書

陳情

沖縄戦遺族のDNA鑑定 実施の国への要請の陳情

沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」が2011年7月7日厚生労働省、援護局外事室で「県内で出土する遺骨で歯があるのはDNA鑑定をするよう要請し、外事室長から戦没者の遺骨の身元を特定して遺族の元へ帰すため、沖縄戦遺族の遺骨は全DNA鑑定をやる」とのことでしたが、実際に遺族の元へ帰すには遺族全部のDNA鑑定作業と遺骨との両方の照合が必要である。遺族の高齢化を考えると残された時間は多くありません。戦没者の遺骨を遺族の元へ帰すため、国家が国民を戦死させた責任を果たす意味でも国に対してDNA鑑定の実施を要請してもらいたい。

採択

不動産の取得

国指定史跡伊礼原遺跡用地

【提案理由】 平成22年2月22日に国の史跡に指定されました伊礼原遺跡を保存するための用地を取得するもの。
地積 19,423,06平方メートル (民有地)
2,531,57平方メートル (保留地)
取得金額 金14億7,695万345円

北谷町役場庁舎用地

【提案理由】 北谷町役場庁舎用地を確保するため保留地を取得するもの。
地積 6,701,78平方メートル
取得金額 5億6,160万2円

原案可決

意見書

沖縄戦遺族のDNA鑑定 実施を求める意見書

第二次大戦でシベリヤに抑留され死亡した人の遺骨に対しては全遺族にDNA鑑定へ参加を呼びかけ実施した結果、8000体余りの遺骨が遺族の元へ帰る事が出来た。沖縄においてこのような例は「ガマフヤー」の要請により判明した千葉県の朽方精一のみです。戦没者の遺骨を遺族の元へ帰すため、沖縄戦遺族のDNA鑑定を早急に実施して頂くよう強く要請します。

あて先 参議院議長 衆議院議長
内閣総理大臣 厚生労働大臣

原案可決

請負契約

契約の目的 平成23年度桑江伊平地区道路等工事 (その2)

【提案理由】 現在、施工中であります桑江伊平土地区画整理事業における都市計画道路及び歩行者専用道路等の道路築造工事を行うもの。
契約の金額 金5,220万6千円
契約の相手 北谷町字浜川48番地
旭建設株式会社 代表取締役社長 翁長 淳

契約の目的 平成23年度桑江伊平地区道路等工事 (その5)

【提案理由】 現在、施工中であります桑江伊平土地区画整理事業における宅地造成の外、都市計画道路及び歩行者専用道路等の道路築造工事を行うもの。
契約の金額 金5,727万7千500円
契約の相手 北谷町字玉上218番地
崎原土建株式会社 代表者 崎原 盛光

原案可決

◆◆◆今さら聞けないことを解説◆◆◆

不動産の取得

地方自治法により、議会の議決に付さなければならぬ財産の取得又は処分は、予定価格700万円以上の不動産若しくは動産の買入れ若しくは売払い(土地)については、1件5,000平方メートル以上のものに係るものに限る。

請負契約とは

地方自治法により議会の議決に付さなければならぬ契約は、予定価格5,000万円以上の工事又は製造の請負とする。

陳情とは

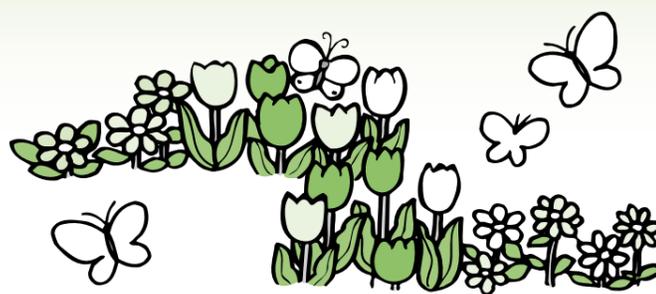
公の機関に対し一定の事項について、その実情を訴え、適切な措置を要する事実上の行為をいいます。

意見書とは

地方公共団体の公益に関する事柄について、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。地方自治法の規定により、関係機関に提出します。

抗議決議とは

議会が行う事実上の意思形成行為で、政治的効果をねらい、あるいは議会の意思を対外的に表明するために行われる議会の決議。意見書と違い、法的な根拠はありません。





より身近に議会を感じて

特集!!

アンケートの感想に答えてみました!!

■北谷町議会 議員報酬

職名等	報酬月額
議長	321,000円
副議長	266,000円
議員	246,000円

議員期末手当	
6月	100分の145
12月	100分の165

■A市議会 議員報酬

職名等	報酬月額
議長	520,000円
副議長	461,000円
議員	433,000円

議員期末手当	
6月	100分の150
12月	100分の165

※条例より引用

宮城区 70歳(女性)
 感想(Q) 中小企業者の事を頭に
 入れて、議員の皆様が御自分の給
 与の適性を反省して欲しい(もら
 いすぎでは?)
 答え(A) 各議員が、報酬以上の活
 動をするよう努力をしている状況
 です。この様な意見も頂きながら、
 議会の情報発信をして、少しでも
 理解頂けるよう努力します。

砂辺区 30歳(女性)
 感想(Q) 議員の方へもっと地域
 の人たちの声を聞き細かく調べ北
 谷の為にがんばってもらいたい。
 ※皆さんの一票で議員になってい
 るのでその気持ちを忘れずに!!
 答え(A) イメージで議員は楽し
 んでいる等ありますが、各議員はど
 うやって地域の声を聞くか模索を
 しています。町民との隙間を無く
 すような議会をつくりたいです。

上勢区 60歳(女性)
 感想(Q) 議会だよりが配布
 されていない家庭が多いので
 は?
 答え(A) 北谷町と全ての各
 自治会の間で、北谷町内全世
 帯に配布をする契約をしてい
 ます。もしかしたら新築等で
 見落としがあるかもしれませ
 ん、近くの公民館まで問合せ
 ると解決します。

ちなみに
 こうなってます!

宮城区 7歳(女性)
 感想(Q) 必要な方にのみ、公民館
 で受け取って見てもらった方が良
 いと思います。
 答え(A) 関心のある方だけでは
 なく、一人でも多くの町民が議会
 に関心を持つことが大事だと考え
 ています。従来同様、全世帯配布で
 いきます!!

謝河区 60歳(男性)
 感想(Q) 設問の方法の工夫と問
 ⑮・⑯について意味が理解できな
 い。各地区の議員は地区の問題等
 をもっと発言すべき。議会だよ
 りをよく読むが発言をしない議
 員がいるのでは?
 答え(A) アンケートの(問⑮)これ
 から議員に提案したいか・問⑯こ
 れから議会傍聴したいか等の質
 問でした。議会に対して、どの位関
 心があるのか調査するための質問
 でした。議会だよりで発信できる
 情報は、最小限の情報となってい
 ます。議会ホームページや、町立図
 書館で議会会議録等がありますの
 で、目を通して頂けたら幸いです。



桃原区 60歳(女性)
 感想(Q) インターネットでも見
 れることを知らなかったため、今
 後はチェックして見たいと思いま
 す。
 答え(A) そうです! インター
 ネットでより詳しく! 今後チェッ
 クしてみてください。その次は、議
 会傍聴をお願いします。

美浜区 20歳(女性)
 感想(Q) 議会だより以外にも、議員さんがどういった事
 をしているのか発信してもらいたい。議会だよりの文
 章の表現は難しすぎて読む気がなくすので、若い人でも
 手に取りやすくなるようなものにしてもらいたい。
 答え(A) 議会ホームページに、会議録検索というコー
 ナーがあります。各議員の発言がすべて見ることができ
 るので、是非ご覧ください。「難しく読む気がなくなる」
 は、用語解説や、分かりやすい表現に変える作業を広報委
 員会で行っています。まだまだ、難しく分りにくいと
 感じるとの意見もありますので、今後さらに努力を図り、
 手に取って関心が持てる広報誌をつくりたいです。



宇地原区 60歳(女性)
 感想(Q) 以前の婦人会の事が気
 になっていますが、どうなったの
 か知りたいです。(活動があまり見
 えていませんので)
 答え(A) 議会だより、婦人会等の議論
 もされています。議会ホームペー
 ジで、会議録検索を行うと多くの
 情報を得ることが出来ます。

宮城区 50歳(男性)
 感想(Q) 要約して、大きくし
 て欲しい。
 答え(A) 広報委員会では、わ
 かりやすく心をかけていま
 す。今後も工夫していきます。
 ご期待ください。

栄口区 60歳(男性)
 感想(Q) 前後関係がわからない場合があるの
 で、文章を読んでも意味不明の場合がある。
 答え(A) チェック作業で見落としがあった可
 能性があります。今後のチェック作業に気をつ
 けます。





ずばり! 町政を問う?

一般質問

Q ニライまつりの総評を問う



かめや ちょうきゆう
亀谷 長久 議員

問 ニライの里や利用者親の調査は。

答 関係者による反省会等で意見の聴取は行いましたが、アンケート調査はしていません。

問 農産物・加工食品の出品数、出店者・入場者数は。

答 農産物299点・加工食品75点・手工芸品133点・特産品開発商品3点の計510点。出店者29・入場者5,832人。

問 入場者へのアンケート調査は。

答 関係者による反省会等で意見の聴取は行いましたが、アンケート調査はしていません。



見直しを検討する時期では

ずばり! 町政を問う

Q 町民農園設置の方向性は



すがま ちようえい
洲鎌 長栄 議員



国有地を町民農園に

A 具体的計画書を作成し、農園整備を推進していく。

問 過去にアンケートも実施されている。今後どういったアンケートをとるのか。

答 ニーズ調査と言うことである。

問 町内に活用できる普通財産は何筆あるか。

答 農地としての町有地はない。

問 桑江の生活改善グループに貸し出している農園は地目は何か。

答 地目としては雑種地となっている。

問 町民農園の今後の見通しは。

答 砂辺の国有地の問題が早期に解決をして、すぐ取りかかれるという可能性があり、町としてはそういった農園設置に向けて準備をしていきたい。

問 観光振興を問う
観光情報センター設置の具体的な内容は。

答 観光情報サービス機能と

問 観光情報センター設置の具体的な内容は。

答 観光情報サービス機能と

事務所会議室機能を検討しており、美浜メディアステーション前が候補地として挙げられる。

問 観光についての職員の研修は。

答 語学が堪能な方を非常勤として雇い入れるとか、今後はそういった研修にも力を入れていく。

問 今年から多額のビューロー予算が組まれておるが、その活用は。

答 スポーツ・ツーリズム事業ということで推進しており、そういった関連から活用していきたい。

校の取り組み状況、現状と課題は。

答 武道とダンスが男女とも必修となる。武道は各学年とも年間8〜9時間の空手の授業を実施する計画。課題は武道の有段者が不在な学校もあり、安全面への整備が必要。

問 武道の指導体制の現状は。

答 北谷中で4名の体育教諭のうち2名が剣道初段、桑江中は2名の体育教諭とも有段者ではないが、実技指導者研修会等に参加し、指導力向上に努めている。



Q 観光情報センターの設置と具体的な場所と時期は



てるや まさはる 議員
照屋 正治

問 現在基本計画策定中。本年度中に基本設計、実施設計を策定する予定である。

答 現在基本計画策定中。本年度中に基本設計、実施設計を策定する予定である。

問 町長の施政方針は

答 嘉手納統合案と騒音問題、三連協で直接米国要請等を行う予定は。

問 外務省をはじめ政府関係機関並びに駐日米国大使館に対し、三連協として断固反対の意見を示すために直接要請を行った。

問 今後返還が予定されているキャンプ桑江南側とキャンプ瑞慶覧の跡地利用の推進とは。

答 具体的な時期、面積等は示されていない。自立経済発展

ずばり！町政を問う

問 墓地区域の取り組みの具体的な選定方法、時期、場所等は。

答 選定は、既存の墳墓が集まる所を墓地地域とし、早急に墓地整備基本計画を策定。墓地地域、禁止区域を定め、地

問 観光情報センター設置の現在の状況は。

答 平成23年度に予算計上し設置場所、施設機能や規模等の調査に関する基本計画を策定中。

問 ベンチャー企業の成長・発展に向けた新たな支援策の検討は。

答 映像及び情報関連分野のベンチャー企業の支援は美浜メディアステーションを拠点に支援を行っている。退去後の成長、発展を支えるソフト面で支援体制の構築が必要。

問 乳幼児検診での内容を事前に周知してはどうか又時間帯を午前中に実施できないか。

答 事前に内容を周知すると、健診の課題を保護者が子供に練習させることもあり、スクリーニングの役割を果たせない。午前中の実施は小児科医の確保が困難。

問 認可外保育所に預けている保護者の支援拡充は。

答 平成24年度より認可外保育施設に入所している要保育児童の保護者に直接補助金を交

問 観光振興の観点から、県をはじめ各市町村、観光大使を任命している。本町の考えは。

答 現在設置規定もなく、事例等も調査し検討。

問 本町を訪れる観光客数、宿泊施設を利用する観光客数は。

答 これまで調査を行ってなく、各イベント等の動員客数は情報提供があるものを除き、中日のドラゴンズの春季キャンプ中の来客者は、3万2、300人で、シーポートカーニバルは二日間で7万3、000人。



観光情報センターの設置は

域住民との十分な協議を行い選定。

問 学校教育の英語圏への短期留学制度の取組の具体的な内容は。

答 国際社会を生き抜くために、外国語活動、英語教育、国際理解教育重点事項として取り組んでいる。新たな事業で、国際性を身につけ青少年の人材育成を図る目的で、本町に在住する中高生を対象に、ハワイへ短期留学事業を平成25年度実施に向けて計画を進めている。

問 震災地のがれき処理の受け入れは

答 受け入れは、各自自治体慎重な対応、町長の所見と関係自治体（倉浜衛生組合）と協議したことがあるか。また、受け入れた場合のデメリットは。

答 協議したことはないが、構成市町と倉浜衛生組合と意見交換は行っている。

問 また、受け入れた場合のデメリットは、放射能を含んだ場合は、放射能処理ができるか、焼却後に排出される溶融スラグの引き取り手があるか等の問題が考えられる。

Q 北谷高校の再編問題で、地域に親しまれる県立高等学校の推進とは



とぐち まさし 議員
渡久地 政志

問 北谷高校設置時のまちづくりを着実に推進し、町民と民間、行政、関係機関、団体等で一丸となって取り組む。

答 北谷高校設置時のまちづくりを着実に推進し、町民と民間、行政、関係機関、団体等で一丸となって取り組む。

問 平成24年度施政方針は

答 高校再編の現在の動向は。

問 県では、諸団体や県民からの意見を踏まえて再度検討を重ね、計画の策定を進めるようで、その時期等は明確でない。本年度末に計画を決定し、2014年度から教員の研修会や施設の整備に取り組み、2017年度の開校を目指すとしている。

問 観光情報センター設置の現在の状況は。

答 平成23年度に予算計上し設置場所、施設機能や規模等の調査に関する基本計画を策定中。

問 ベンチャー企業の成長・発展に向けた新たな支援策の検討は。

答 映像及び情報関連分野のベンチャー企業の支援は美浜メディアステーションを拠点に支援を行っている。退去後の成長、発展を支えるソフト面で支援体制の構築が必要。

問 乳幼児検診での内容を事前に周知してはどうか又時間帯を午前中に実施できないか。

答 事前に内容を周知すると、健診の課題を保護者が子供に練習させることもあり、スクリーニングの役割を果たせない。午前中の実施は小児科医の確保が困難。

問 認可外保育所に預けている保護者の支援拡充は。

答 平成24年度より認可外保育施設に入所している要保育児童の保護者に直接補助金を交



地域に親しまれる北谷高校を

付し、更に対象施設を町民で他市町村の認可外保育施設に入所している場合でも対象。

問 小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を継続して行うとのことだが、全額国庫負担か。おたふく・水痘瘡ワクチンの公費負担は。

答 平成24年度も全額公費負担で継続予定。国も予防接種の法定化に向け検討。

問 災害時要援護者支援体制づくりの計画的、具体的な取り組みは。

答 災害時要援護者避難支援プランの策定、「北谷町地域防災計画」との整合性を図り、災害時要援護者リストの作成。関係課と連携し、福祉課において要介護高齢者、障がい者等の対象者を一元管理し、情報を常に最新の状態で整備。

問 災害発生時の緊急通報の具体的な取り組みは。

答 緊急時の町民に対し、全国瞬時警報システムを整備。屋内個別受信機等の構築を調査検討中。

問 通報器機、防災機材等の充実とは

答 防災行政無線を、平成24年度に東部地域に2基設置する。

問 沖縄県立郷土芸能会館の具体的な誘致活動は。

答 可能性を調査・検討し、熟度を高める。具体的な候補地を4箇所として考える。

問 給食センターの施設、調理環境の整備は。

答 築32年余が経過し、老朽化が進む中、建替えを検討する。安心、安全な給食を提供するために衛生管理の徹底を図る。

ずばり！町政を問う



Q 健康と福祉の充実で、貯筋クラブ等の事業成果と課題は



おほはま 大浜 ヤス子 議員

問 特定健診等、費用負担軽減の詳細は。

答 課税世帯の自己負担額700円を24年度から無料、各種がん検診について40歳以上はすべて無料等の軽減。

問 人間ドック、脳ドックの受診定員の増員数とその財政への負担額は。

答 成果は、24年度の広域連合構成市町村の平均は1、370円の増額、本町の増額は506円に留まり上げ幅は18市町村で2番目に低い値。指導者の後継者不足や、男性の参加者が少ない。

問 700人に拡充。約324万円の負担となる。

答 23年度から脳ドックがスタート。人間ドックも合わせた受診率と受診後の対策、受診率向上の取り組みは。

問 23年度から脳ドックがスタート。人間ドックも合わせた受診率と受診後の対策、受診率向上の取り組みは。

答 受診者数440人で88%。結果に基づき電話等で相談や指導を実施。23年度から定員を増やし、広報誌等の活用と、ちゃとれの無料券やタオル配布を行う。

問 医療費抑制のための平成24年度の取り組みは。

答 疾病の早期発見、重症化を防ぐための検診受診率向上に取り組んでいく。

問 食生活改善推進員の現状と課題は。

答 養成講座を修了した方は90人で27人が活動している。課題として会員の高齢化、活動人数が低迷。

問 子育て支援は

答 栄口保育所と上勢保育所の統合による待機児童の緩和人数は。

問 両保育所の定員はそれぞれ60名の120名。統合後は90名になる。栄口保育所跡地

ずばり！町政を問う

Q 中学校までの通院費無料化実施はその費用は



なかむら しげいち 中村 重一 議員

問 開放の進捗は。他市町村の状況は。

答 教育に支障なく公共に寄与するものは可能。宜野湾市等は開放。

問 県立郷土芸能会館の誘致は

答 本町文化協会から要請もあり、連携して取り組む。町内に4箇所。

問 学校施設の地域への開放は

答 約2、800万円が必要、実施は困難、支給方式の見直しも含めて検討。



中学校までの通院費無料化必要

問 基地問題とキャンプ桑江跡地の街づくりは

答 軍用地跡地の利用促進で新たな法律が作られようとしている内容は。

問 国の責務の明確化や原状回復措置の徹底、駐留軍用地への立ち入りに係る斡旋等、国と県、関係市町村の協議の場の設置等が規定され議論されている。

問 軍用地先行取得に係る条例の制定は、他市町村の状況は。

答 検討する。宜野湾市で制定。

問 2月の日米共同声明で、海兵隊のグナム移転と嘉手納以南の返還問題を切り離すとのことだが、その内容は。

答 沖縄防衛局からはキャンプ瑞慶覧と牧港補給基地は先行返還が議論されているが規模等は決定されていないとの説明。

問 米軍人軍属による事件・事故の対応は。

答 ①沖縄防衛局からの連絡体制は。②事件の発生状況は。③被害者に対する補償は迅速に行われているか。

問 ①防衛局から本町に連絡がある。②23年中は13件。③補償の条件により異なる。

問 枯れ葉剤の調査は。

答 環境基準値を下回っている。

問 北側返還地域の国有地等の無償譲渡、貸付は。

答 国有地が約3、775平方メートルと県有地が約700平方メートルある。町立博物館建設予定地に仮換地されている。県有地は買上げ。国有地の無償譲渡等は難しい。

ずばり！町政を問う

問 建設される法人保育所の定員は90名。60名増となる。

問 ①延長保育②一時保育事業③病時病後保育④休日保育⑤夜間保育について伺う。

答 ①公立、認可の全保育所において18時から19時まで実施。②やびく産婦人科、小児科に委託。③公立では、謝荊保育所、上勢頭保育所で、法人はファミリー保育園で実施。④、⑤検討しているが実施していない。

問 ①認可外保育施設支援制度は。②ファミリーサポートセンター利用助成制度の拡充は。

答 ①24年度からは保護者に対し、一人当たり月額1、000円二人目は2、000円三人以上3、000円補助する。

問 ②本年2月より生活保護世帯や生活困窮世帯へも助成券の交付事業を開始。

問 環境美化は

答 西海岸地域、犬の糞やばい捨て対策は。

問 誰でも見やすく分かりやすい看板を大きくして外国人



医療費抑制の取り組みは

問 一括交付金の活用は

答 本町の配分額は5億3、000万円。

問 新たな公共交通システムは

答 鉄軌道を含む公共交通システムの導入は。導入を強く求める。

問 事務の合理化と情報処理の取り組みは

答 ネットワーク機器貸借における入札で、予定価格3、200万円に対して1、794万円の落札額となっている理由は。

問 町が示した仕様書と同等もしくはそれ以上の機器となっており問題はない。

問 情報処理管理の人材育成は。

答 22年度に採用試験を行ったが申し込みがなかった。

問 復帰40年の記念事業は

答 本町の取り組みは。記念式典や全国豊かな海づくり大会等を行う。

問 桑江、浜川線（漁港東側）残地の対策は。

答 浜川漁港区域に編入し、適切な管理を行う。

問 北谷町内の公園や公共残地に桜を増やし桜の名所にしては。

答 管理者と協議する。



Q 軽自動車税や町民税のコンビニ納付実施は



なかし やすお 議員
仲地 泰夫

ずばり！町政を問う

対して、住民会議メンバーで要請文と署名を提出。

問 署名運動は何名分集まったか。

答 9、401名の署名が集まった。

問 今後のスケジュールやパブリックコメントの内容は。

答 スケジュールの時期等は明確にされてない。案の変更及び全面撤回をパブリックコメントとして提出。

問 教育のビジョンを県へ提案していく考えは。

答 提案する立場にない。

A 調査研究を重ね、時期到来の折には、速やかに導入をはかりたい。

行政情報化推進

問 今後、行政事務を24時間営業しているコンビニが代行する時代は目に見えている。こうした方向性にはどう考えるか。

答 実施している市町村の調査研究を行う。

問 北谷高校再編問題で、県への要請行動は行ったか。

答 県知事、県教育委員会に

児童虐待防止対策は

問 児童相談所や警察が対応した児童虐待の実態は。

答 要保護児童相談で、10世帯のうち、8世帯が児童相談所や警察が関わっている。

問 行政や警察、医療機関、幼稚園・保育園・小学校、地域、民生児童委員などの連携体制の強化は。

答 当該関係機関が集まって情報交換することで、適切な

A 被害等で破損したものは、教育委員会で対応修繕し、職員の巡回を随時行う。

問 大小多くの被害を受けている。これまでに自治会から対処策について要請が出ているが、どのような対応を考えているか。

答 指定管理者から、毎月、管理状況の報告がある。今後、警察と相談しパトロール強化する。

問 県の子ども医療費助成金が拡充。本町が独自に実施してきた入院医療費を通院医療



たいら てつお 議員
平良 徹夫

ずばり！町政を問う

問 宮城2号線と3号線が交わる交差点は、県営砂辺団地の敷地が道路より上がっているため、宮城3号線側から宮城2号線左方側への見通しが悪い状況。住宅公社と協議し敷地を切り下げる見直し対策が取れないか。また、交差点の角切りも緩やかにできな

い。費用に充て、通院費を小学生まで無料にできないか。

答 財源的な問題や、現行の償還方式では、窓口での受付や入力作業等の事務面から、対応が困難である。

道路行政は

問 ①桑江郵便局前交差点及び、②砂辺浜川境界線の交通渋滞解消がなされていない。沖縄警察署（公安委員会）に必要請したか。

答 ①時差式信号機による交通処理がなされている、様子を見ながら検討。②一つの信号機だけの調整は困難。渋滞解消の結論は出されていない。この2件共に要請はしていない。

問 宮城2号線と3号線が交わる交差点は、県営砂辺団地の敷地が道路より上がっているため、宮城3号線側から宮城2号線左方側への見通しが悪い状況。住宅公社と協議し敷地を切り下げる見直し対策が取れないか。また、交差点の角切りも緩やかにできな

支援を行えるよう努めている。

問 地域の人たちが、虐待を同わせるような事態を見かけた時の対処法の周知は。

答 住民向けのパンフレットを配布。児童虐待防止対策を推進するため、継続して広報啓発活動に取り組む。

自殺対策は

問 自殺者の実態は。

答 年間平均4.6人。その7割が男性、3割が女性となっている。

問 地方公共団体の責務として、本町の取組みは。

答 多種多様だが、現在のところ、予防対策は啓発事業の実施と各種相談窓口で対応が中心となる。

電子図書館

問 電子図書館の動きについて、本町の図書館の考えは。

答 電子書籍の導入は、時期早々だと考える。今後、先自治体の事例を検証するとともに、電子書籍の販売業者等の動向も見極めながら検討する。



行政情報化推進は

いか。

問 今年度の宮城2号線改良事業の実施設計で当該交差点の両サイドの角切り部分等も含めて、平成24年度に県住宅公社用地の買収と改良工事を検討。

問 県営砂辺団地付近は短い距離に急カーブが2箇所もあるため非常に危険である。同団地寄りの歩道を拡幅し、通学児童等の安全確保のためのガードレールを設置できないか。

答 県営砂辺団地北側は、まだ十分な改善策がなされていない状況であり、歩道拡幅は関係機関と協議をし、ガードレール設置は年次的に整備を行う。

方言の保存継承は

問 小中学校において道徳の時間や1日に4から5回ある授業の合間の休み時間を利用して、せめて1日1回休み時間を方言励行の時間として設けることができるか。また、町主催で小中学生や若者等によるウチナーグチ大会が開催できないか。

答 町内小学校では、方言の紹介や活用等を、教科指導、特別活動、学校行事等で適時に実施。町文化協会が企画する「ウチナーグチ大会」を支援し、「しまくとぅば」の保存・継承を図り、推進する。



大小多くの被害を受けている宮城屋外運動場

Q 宮城屋外運動場の施設管理状況は

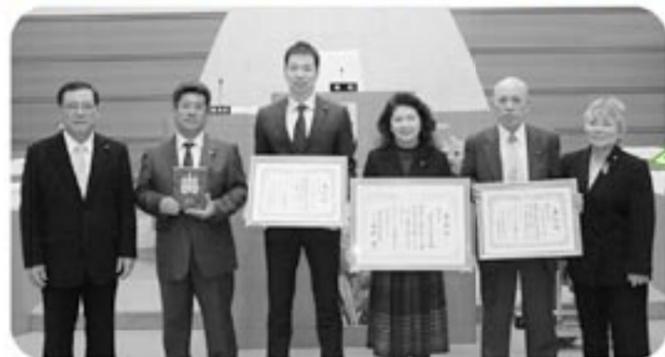


議会広報委員会広報誌表彰

全国町村議会議長会表彰

第216回町村議会広報全国コンクール奨励賞受賞

奨励賞受賞



沖縄県内
初受賞!!

沖縄県町村議会議長会表彰

第14回沖縄県町村議会広報コンクール優秀賞受賞
第14回沖縄県町村議会広報コンクール写真賞受賞

優秀賞及び写真賞受賞



自治功労賞表彰



対象：町村議会議員として15年以上在籍者



Q 教育委員会職員の不祥事で、現場検証、見積書、工事写真等を精査した上での代表監査の所見は



おおしま いさむ 議員
大嶺 勇

A 工事発注者としての事務を怠っていたことは、認められる。担当部署に対しては、事務手順を遵守し事務管理を徹底するよう指導した。

問 当該職員が関わった23件の工事は、そのほとんどが大見積等の問題がある。特に、北谷中学校体育館鋼板葺屋根防水工事は、不必要な昇降用足場工事金22万5、000円が見積もりされているが、工事は施工されずに支払はされている。また、勾配部分ジョイント既設シーリン

グ撤去工事は、工事前写真から検証して、明らかに20メートル足らずなのに、420メートルとなつている。400メートル分多く見積もりされている。単価500円で換算すると20万円となる。両方合わせて42万5、000円が架空工事、過大工事で支払われている。町財政に損害を与えている。現場検証、見積書、工事写真等を精査した上での代表監査委員の所見をお伺いいたします。

答 監査委員の監査は、地方自治法の規定に基づき、例月現金出納検査、これは同法の第235条の2第1項。もう1点は、決算審査、これは自治法の第233条の規定に基づく。それから定期監査、これも自治法の第199条に基づく監査。こういった監査を実施し、その監査結果は、監査意見報告書のとおり、予算の執行、また収支事務処理等が適正になされているものと認める旨の意見報告書を本議会にも報告した。なお、検査方法は、北谷町監査基準に基

づき監査を実施。特に問われているこの件は、見積書、写真等、更に関係者より説明を聴取し、精査したところ、工事内容が変更されたにも関わらず、改定契約等の諸手続を行わないまま執行しており、工事発注者としての事務を怠っていたことは認められるので、担当部署に対しては事務手順を遵守し、事務管理を徹底するよう指導した。



現場検証はされたか

問 事務手続きに不備があったと、監査委員も認めている。そうであるならば変更見積は出されているか。
答 変更見積等については出されていない。
問 変更見積を出すように指導したのか。
答 事務処理の間違いがあったということがあつた。事務処理の手順を遵守して、事務管理を徹底するよう、指導した。

ずばり！町政を問う

町づくりは人づくり

「夢・志を持つ青少年が育つ地域づくりを」



人づくり結ちやたん 副会長 沢岬 寛

①「職業講話」町内の中学校と連携、講師派遣、計十五回、講師60名
 ②「私達の夢舞台」部活や習い事等で活躍中の生徒を激励、第二回実施
 ③「家族で語る私の未来」作文コンクール、第一回実施



読者からの声

④資金作りの「バラエティショー」や生年イベント等を実施
 さて、経済の発展途上と違い若者には就職等厳しい時代になりました。目標や志を持ち力強く頑張る視野の広い人材が求められております。
 グローバル時代は語学の素養も必要とされます。青少年は育つ家庭や環境に左右されます。教育熱も地域間で格差が見られます。高校の校区拡大は学校の序列も生み出しました。青少年育成への感心を高め、子育てに良い地域作りを盛り上げていきたいものです。心配された北谷高校も良い方向に決まりました。地域高校としてどう再構築出来るか私達町民の課題です。
 本会の定期総会が左記により開催されます。今回は、後半の交流会では「北谷高校のこれから」等の話も予定しております。青少年が夢や志を持ち頑張る地域の機運高揚の一助になればと存じます。どなたでも参加できます。皆様のご参加をお待ちしております。

■5月27日(日)・総会(3時)
 北谷町商工会ホール

平成24年6月定例議会傍聴へ行こう!!



議会傍聴の案内
 平成23年6月定例会
 6月12日(火)開会予定

インターネットで町議会を知ろう!!

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町HP

北谷町議会

議会議事録公開

詳細は北谷町ホームページで
 検索サイトで

北谷町議会

検索

あなたも町議会を傍聴してみませんか?



北谷町ホームページアドレス <http://www.chatan.jp>

【お問い合わせ】 議会事務局 ☎936-3382 FAX 936-9712

編集後記

いよいよ新年度のスタート、各幼稚園や小中学校で入学式が行われました。私的ではありますが、長男が幼稚園に入園となり、いよいよ学校生活が始まる楽しさを実感しています。新入学を迎える児童生徒、父母の皆様には有意義で楽しい学校生活を祈念いたします。さて、私たち議会広報委員会は、平成23年度全国町村議会広報全国コンクールで沖縄県で初となる奨励賞を受賞しました。また、沖縄県町村議会広報コンクールにおいても、優秀賞と写真賞のダブル受賞となり、これからも町民に読んでもらえる広報誌づくりを行います。

3月定例議会では、平成24年度一般会計予算および特別会計予算の審議中心に行い閉会しました。定例会後の編集作業でテーマになる「より早く、より解りやすく、より正確に」を確かめながら編集作業をします。是非、これも関心を持って読んで頂きたいのは、毎号違った紙面づくりです。毎号の違いを見比べてみながら読んで頂けたら幸いです。また、どうしても紙面ページ数の都合で、すべての情報を届けることが出来ません、広報誌だけでは掲載できない議場の一言一句すべてが「議会議事録」で公開されています。(インターネットや図書館等) 編集員は、町民が議場へ足を運びたくなるような広報誌づくりを心がけています。議会をチェックして、町民のご意見ご感想をお寄せください。

北谷町議会事務局

電話：936-13380
 FAX：936-19712

議会広報委員会 副委員長 渡久地 政志

意見・ご感想はこちらへ